



Plastics Smart ロゴマーク

使用マニュアル

はじめに

本ガイドラインの目的

本ガイドラインはPlastics Smartロゴマークを使用する際のデザインの規定や注意点、および具体的な使用の例を定めたものです。

Plastics Smartの趣旨をご理解いただき、正しくご使用ください。

【INDEX】

2. 基本デザイン要素と最小サイズ _____	2
3. アイソレーションエリア _____	3
4. 企業・自治体様の表記の追加 _____	4
5. 表示色と背景色の関係 _____	5
6. 使用禁止例 _____	6

基本デザイン要素と最小サイズ

ブランドシンボル

人間が賢くプラスチックと付き合う（陸域でプラスチックを循環させ、海に流出しないようにする）ことにより、美しい海が保たれるというイメージを簡潔に表しています。



ブランドカラー

プラスチックと賢く付き合うことで緑が増え、美しい青い海で魚たちが元気に泳ぐ。そのような地球のイメージを「緑」と「青」で表現しました。

Plastics Smart グリーン

CMYK: C75 M0 Y100 K0
RGB: R34 G172 B56
WEB: 22AC38

Plastics Smart ブルー

CMYK: C70 M15 Y0 K0
RGB: R46 G167 B224
WEB: 2EA7E0

単色印刷

ロゴマークの印刷については、原則、上記指定のカラー印刷によることとします。ただし、段ボールへの印刷等、単色印刷をする必要がある場合はマークが明瞭に視認できるよう印刷してください。

アイソレーションエリア

アイソレーションエリア

ブランドシンボルが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ブランドシンボルの周囲にアイソレーションエリアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。



正しい例



ブランドシンボルが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならない

誤用例

ブランドシンボルが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ブランドシンボルの周囲にアイソレーションエ



リアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。また、範囲外であっても、個性の強い文字や図形をロゴの近くに配置しないでください。

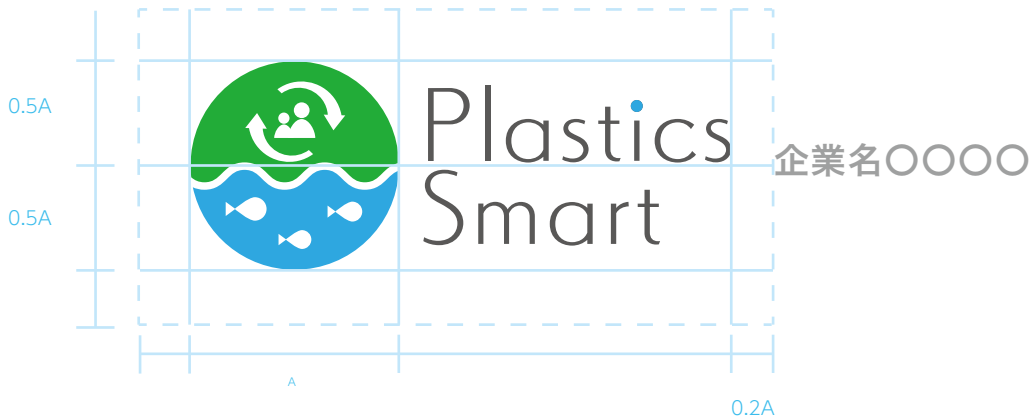


アイソレーションが十分に確保されていない、他の図形が重なっている

企業・自治体の表記の追加

企業・自治体の表記の追加

表記の追加を行う場合は、規定の範囲に従って正しく表記をしてください。



色の指定



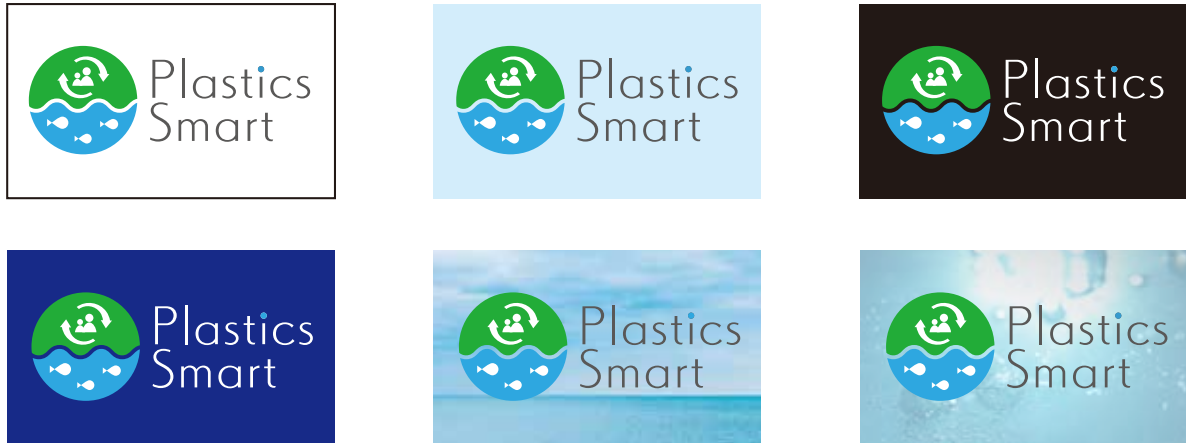
CMYK: C0 M0 Y0 K80
RGB: R159 G160 B160
WEB: 9fa0a0

表示色と背景色の関係

表示色と背景色の関係

ブランドシンボルは、コントラストの得られない表示を避け、下記の例を参考にして常に明瞭に表示してください。表示色と背景色は、紙質やインク濃度の違いなどで異なりますので、表示例は目安としてください。

カラーの場合



単色の場合（ロゴマークがはっきりと視認できるようにしてください。）



ロゴを単色で表現をする場合、背景の推奨カラーは白またはブランドカラーの緑・青の3色です。ただし併記するブランドのカラーや印刷用紙等により背景色が定められている場合はこの限りではありません。

使用禁止令



強い絵柄の背景により、
ロゴの視認性が低い場合

背景色が薄く、ロゴの
視認性が低い場合

背景色とロゴの色が近似し
ており、ロゴの視認性が低
い場合

色彩の強い背景により、
ロゴの視認性が低い場合

使用禁止例

表示色と背景色の関係

ロゴをはじめ各要素は、正しく使用されることで初めて本来の機能を十分に発揮し、望ましいイメージを伝えることができます。下の例は意図した狙いとは異なったイメージを見る人に与え、イメージの統一性を損なうだけでなく、イメージダウンにもつながります。下図にロゴを中心とした誤用例を示します。



縦横の比率を変えて
変形してはならない



書体を変えてはならない



斜体等の変形表示を
してはならない



指定以外の色で表示
してはならない



要素の比率を変えては
ならない



枠の太さを変えて表示
してはならない



指定以外の組み方をしては
ならない



柄等に表示しては
ならない



縁取ってはならない



文章中表示してはならない